



Guts! 通信

討議資料

横浜市議員（戸塚区選出）
坂本勝司 市政報告 2023年5月号②
発行責任者：坂本勝司事務所



横浜市議員 坂本勝司

★戸塚のために★ 「未来創生」活力あふれるまちづくり



日頃より坂本勝司の活動に対し、ご支援・ご鞭撻を賜り感謝申し上げます。
4月9日投開票された統一地方選挙にて多くの皆さまのご信任を頂き当選させて頂きました。4月30日より横浜市議員4期目をスタートさせて頂きました。

会派としては、民主フォーラム横浜市議員団として一人増え、4人でスタートしました。引き続き、横浜市の様々な課題や各地域の課題解決に取り組んで参りますので宜しくお願い致します。

（旭：こがゆ康弘、磯子：二井くみよ、都筑：深作ゆい、戸塚：坂本勝司）

任期を頂いたこの4年間も、国民民主党が掲げる5つの柱（1. 給料が上がる経済を実現 2. 積極財政に転換 3. 人づくりこそ国づくり 4. 自分の国は自分で守る 5. 正直な政治をつらぬく）を意識して、横浜市政の発展に繋げて参ります。

引き続き、皆さまの声をお寄せ下さい。

■令和5年度横浜市会では、建築・都市整備・道路常任委員会、郊外部再生・活性化特別委員会に所属が決まりました。



「新型コロナ」5 類感染症への変更のポイント

令和5年5月8日（月曜）に、新型コロナの感染症法上の位置付けが、5 類に移行しました。

●外出等の制限がなくなります

感染症法に基づく感染した際の就業や日常生活の行動制限はなくなり、外出を控えるかどうかは、個人の判断となります。

【判断の際の参考情報】

発症後5日間は他人に感染させるリスクが高いことに注意が必要です。

（発症後3日間は感染性のウイルス排出量が非常に多く、5日間経過後は大きく減少します）

そのため、

- ・ 発症後5日を経過し、かつ、症状軽快から24時間経過するまでの間は外出を控えていただくことが推奨されます
- ・ その後も10日間が経過するまでは、マスク着用やハイリスク者との接触は控えていただくことが推奨されます

●治療費に自己負担額が生じます

- ・ 診療や解熱剤・鎮咳薬といった費用は、通常の医療と同様に自己負担となります。
- ・ 9月末まで、新型コロナ治療薬（ラゲブリオ、ソコバなど）は、公費支援が継続され無料となります。
- ・ 9月末までの入院医療費は、高額療養費の自己負担限度額から最大2万円減額されます。（2万円未満の場合はその額）

検査・治療・入院・薬の費用

	検査	診療	コロナ抗ウイルス薬	解熱剤・鎮咳薬	入院：治療費	入院：食料料
費用	保険診療 （自己負担あり）	保険診療 （自己負担あり）	無料 （9月末まで公費負担）	保険診療 （自己負担あり）	保険診療 （自己負担あり）（※1）	保険診療 （自己負担あり）

（※1）新型コロナ治療のための入院医療費は、当面9月末まで、高額療養費の自己負担限度額から2万円を減額（2万円未満の場合はその額）

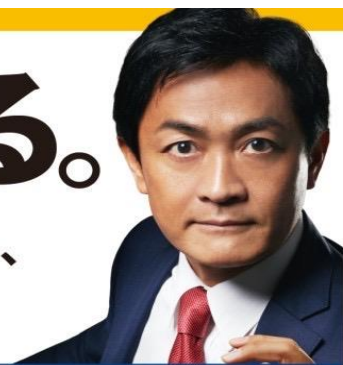
●ご家族や同居されている方が新型コロナウイルス感染症にかかったら

「濃厚接触者」として法律に基づく外出自粛は求められません。

- ・ 可能であれば部屋を分け、感染されたご家族のお世話はできるだけ限られた方で行うことなどに注意してください。
- ・ 外出する場合は、新型コロナにかかった方の発症日を0日として、特に5日間はお自身の体調に注意してください。
- ・ 7日目までは発症する可能性があります。
- ・ 手洗い等の手指衛生や換気等の基本的感染対策をお願いします。
- ・ 不織布マスクの着用や、高齢者等の重症化リスクの高い方と接触を控える等の配慮をしましょう。

給料を上げる。国を守る。

私たち国民民主党は、未来を先取りする具体的な政策を提案し、「対決より解決」の姿勢で日本を動かしていきます。



国民民主党が提案する「政策5本柱」



1 「給料が上がる経済」を実現

- 積極財政による経済政策で物価を上回る賃金アップ
- 企業が投資したくなる「ハイパー償却税制」
- 中小企業の社会保険料事業主負担を軽減
- 減税と給付を組み合わせた「日本型ベーシック・インカム」

2 「積極財政」に転換

- 消費税・ガソリン減税など「家計減税」
- 10万円の「インフレ手当」など物価高騰対策
- 大規模、長期、計画的な投資で生産性向上

3 「人づくり」こそ国づくり

- 「教育国債」で教育・科学技術予算倍増
- 高校までの教育を「完全無償化」
- 児童手当・奨学金などの所得制限を撤廃

4 自分の国は「自分で守る」

- 食糧、エネルギーを含む「総合安全保障」
- 安全基準を満たした原子力発電所は動かす
- 必要な防衛費は増額

5 「正直な政治」をつらぬく

- 公文書改ざんなどへの罰則を導入
- 高校生・大学生議員、ネット投票を実現
- 比例復活のあり方を含め選挙制度を見直し

対決より解決。国民民主党が訴え続けて、実現！

ガソリン代値下げ

リッター200円以上を160円代に抑制

- 原油価格高騰を受け、衆院選で公約としてガソリン値下げを訴える。
- 選挙後に法案提出を行い、政府・与党と粘り強く協議を続ける。
- ▶ 1リッターあたり35円の補助金の拡充のほか、対象油種の追加が決定。

電気自動車等購入補助金の拡充

- 電気自動車などの購入を補助するCEV補助金(クリーンエネルギー自動車導入促進補助金)を空白期間なしで継続を求めた。
- ▶ 約700億円の追加財源を獲得。

内密出産のガイドライン発出

- ▶ 2022年9月30日、厚生労働省と法務省が内密出産について自治体や病院の対応方法をまとめたガイドラインを公表。

電気代値下げ

標準家庭で年間約10,000円の負担軽減

- 参院選の追加公約として、電気代に上乗せされている再エネ賦課金(再生可能エネルギー発電促進賦課金)の徴収停止による電気代値下げを政党として唯一訴えた。
- 選挙後には法案提出や首相申入れを速やかに行った。
- ▶ 今年3月22日、5月から1キロワットあたり約2円の値下げとなる見通しであることを発表。
- 「地方創生臨時交付金」の積み増しで、各自治体がLPガスや特別高圧電力の負担軽減策を講じることも可能に。

安全保障強化

- わが党の基本理念である「自分の国は自分で守る」を具体化。
- 「安全保障政策2022」をとりまとめ、岸田総理に申し入れた。
- ▶ 昨年12月16日に閣議決定された防衛3文書に反撃能力(敵基地攻撃能力)の保有やミサイル防衛の強化、防衛費増額などが明記。

国民民主党の提案と実現実績、くわしくはこちら



地域で見かけましたら是非お声掛け下さい！

◆毎週月曜日・火曜日 駅頭活動実施中！ ◆支援する会行事：令和5年7月にバス旅行企画！近日募集開始！！

※ 地域改善活動：道路の整備・改善、急傾斜地対策、住宅問題、河川環境、雑草除去 等々 地域のご相談は坂本事務所まで！

坂本勝司事務所：045-869-0702

